

Q3 道の駅の経済効果について知りたいな～。

概算事業費

補助金で町の負担軽減

概算工事費は、約24～27億円(用地費を除く)を想定しており、建築設備幅値として約3億円を見込んでいます。このほか、設計費、工事監理費、備品購入費に約4億円を想定。実施設計における詳細検討や今後の物価高騰の影響などにより事業費に増減が生じる可能性があります。

地域未来交付金ってなに？

地域未来交付金は、地域独自の強み(産業、資源など)を活かして、地方に「稼ぐ力」や「質の高い生活環境」をもたらす取組を、国が自治体へ支援する給付金です。



概算工事費
約27億円

建築整備費
約12億円

建築設備幅値
約3億円

道路・駐車場
等整備費
約12億円

地域未来
交付金

町費
約17.5億円

町負担率
約64%

事業採算性

安定的な町の収入源に

民間事業者と協議の上、売上高または利益から納付金を町が受け取る仕組み。町の収入として計上されます。

年間想定
入込客数
約53万人

年間売上高
約3.8億円

年間営業
利益
約3,500万円

利益の一部
を町に還元

経済波及効果

約110億円の経済波及効果

建設工事

総合効果約41.5億円

雇用創出人数249人

開業後

運営期間20年

総額約69.3億円(約3.4億円/年)

雇用創出人数24人/年

良い効果が
期待できるね。

道の駅に
関する疑問を
解消しよう!

説明会資料

当日の関連資料は左記の二次元コードからアクセス。



Information/ 住民説明会

5月に「道の駅」に関する住民説明会を3回開催します。

- ① 5/14(木) 18:00 から (竹間沢公民館 多目的ホール)
- ② 5/16(土) 10:00 から (中央公民館 多目的ホール)
- ③ 5/20(水) 18:00 から (藤久保公民館 多目的ホール)

教えて!のぞみら! 三芳の道の駅 Q&A

Q1 新しい道の駅と三芳PAとの違いや差別化がどうなるのか気になるよ～。

A 世界農業遺産を体感! イベントやツアーで生まれる交流

世界農業遺産を国内外に発信するミュージアムや交流広場での四季折々のイベントを予定。子どもたちが遊べるキッズスペースや多目的エリアは様々な世代の人が交流できる場所へ。

森の遊具



子どもたちが遊べる遊具については、今後、協議を重ねて選定していく予定です。

魅力発信!



ご当地グルメ



道の駅べに花の郷おけがわでは埼玉県産牛乳を使用したソフトクリームやクレープなどのスイーツが人気。

三芳町の道の駅ならではのグルメグッズを販売

町の特産品を使用したスイーツ販売やみよし野菜を使用した農業レストランなどの出店を検討。また、関越自動車道直通の新潟方面から海産物を産地直送で販売することも検討しています。

Q2 道の駅が完成したら、どのように交通対策は行われるのかな～?

A 混雑を避けるために、営業時間を調整

交通対策として、道の駅の営業時間を朝夕の混雑時から外して営業時間を設定することを検討。開業後も交通状況を見ながら事業者と調整し、対応していきます。

道の駅の営業時間を調整し、渋滞緩和に努めていくよ。

出入口を2か所設置し渋滞緩和

MAP



SIC(スマートインターチェンジ)側からのアクセスと町道幹線13号線からのアクセスについて、別々の出入口を設けることで、渋滞の緩和を図ります。

出入口は2か所あるんだね!